



CONTENTS

- 組合長年頭あいさつ.....2
- 園芸施設共済..... 4・5
- 頑張る農業者.....7

最終号

2020.1

年頭の ごあいさつ



組合長 理事
驚見 郁雄
(岐阜市)

明けましておめでとうございます。
組合員の皆さまには輝かしい新年をお
迎えることとお慶び申し上げます。

平素は、当組合の事業運営に格別なる
ご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上
げます。

令和元年は、9月に千葉県・茨城県を
襲った台風15号、10月に関東広域を襲つ
た台風19号など記録的な暴風や豪雨によ
り、全国各地で大きな自然災害が発生し
ました。被災された方々に心よりお見舞
い申し上げ、1日も早い復旧・復興を祈
念いたします。

当組合管内では、基幹作物であります
水稲で、8月の台風10号による風水害、
ジャーンボタニシの被害による被害が多く
見受けられ、被害を受けられた農家の皆

さまには、大変な年でありました。

また、品目を限定せず、自然災害によ
る収量減少だけでなく、価格の低下など
も含めた収入減少を補償する「収入保険」
は、農業共済事業から移行できますが、
青色申告が加入の要件となることから、
農業共済加入者以外の農家の皆さまへの
加入推進を行うため、JAや市町、農林
事務所等、農業関係団体と連携の強化を
図りながら、さらなる加入推進に努めて
まいります。

さて、県内5つの農業共済組合等と岐
阜県農業共済組合連合会は農林水産省の
指導により、安定的な事業運営と効率的
な組織体制を構築することを目的に合併
し、4月には「岐阜県農業共済組合」とな
ります。

令和2年、農業共済組合は変革の年を
迎え、従来の共済制度はもとより収入保
険制度の重要性を役職員は充分理解をし
災害補償の「プロフェッショナル」として、
あるいは組合員のセーフティネットとし
て強力に推進いたして参りたいと考えてお
ります。備えあれば憂いなしであります。

結びに、組合員の皆さまのご健康とご
多幸、新組合の躍進、本年の実りが多き
年となりますことを心からご祈念申し上
げ、年頭のご挨拶といたします。



今年もよろしく願い申し上げます

副組合長 理事	伏屋 賢治 (岐南町)
理事	大野 通有 (岐阜市)
理事	江崎 紳治 (岐阜市)
理事	村瀬 忠彦 (岐阜市)
理事	森川 貞秋 (羽島市)
理事	木野 昇 (各務原市)
理事	奥田 修造 (山県市)
理事	柴田 武浩 (北方町)
理事	内藤 正行 (本巣市)
代表監事	清水 健吉 (岐阜市)
監事	水野 俊昭 (羽島市)
監事	藤原 俊一 (本巣市)



議長の岩田寿総代

提出された議案

附帯決議

第5号議案

退任慰労金の支給について

第4号議案

損害評価会委員の補欠選任について

第3号議案

家畜共済危険段階別共済掛金率の設定について

第2号議案

岐阜県内農業共済組合等組織整備予備契約の承認について

第1号議案

合併の承認について

令和元年度臨時総代会

提出された議案は慎重に審議され、すべての議案が原案どおり可決・承認されました。

岐阜県福祉・農業会館にて、令和元年10月1日に令和元年度臨時総代会が開催されました。

合併の承認を含めた全議案を可決承認

令和元年度臨時総代会開催

事業引受状況と組合活動報告

令和元年度 上半期事業報告 (平成31年4月1日から令和元年9月30日まで)

	引 受 実 績				支払共済金 (円)	備 考
	加入戸数 (戸)	引受数量	共済金額 (円)	共済金額 前年同期対比(%)		
水 稻	5,889	325,157.4 a	1,869,595,348	70.64	—	
麦	—	— a	—	—	—	
家 畜	26	4,921 頭	509,540,998	—	12,478,288	
果樹(かき)	116	3,696.5 a	50,556,000	66.40	1,385,723	引受は令和2年産、支払は平成30年産の災害収入方式
畑作物	大豆	7	5,675.8 a	8,638,149	34.50	—
	蚕繭	—	— 箱	—	—	—
園芸施設	66	191 棟	473,102,000	93.84	140,823	
建 物	1,880	2,705 棟	32,824,560,000	91.63	3,847,726	
農機具	114	359 台	1,309,070,000	116.73	6,520,470	
合 計	—	—	37,045,062,495	—	24,373,030	

1県1組合化に伴う事務の取り扱いについて

本県の組合等は、令和2年4月1日「岐阜県農業共済組合」として発足いたします。

それに伴い当組合が実施しております農業保険事業(農業共済・収入保険)は、岐阜県農業共済組合に引き継ぎをします。また、現在保有する農業保険事業の実施に必要な個人情報等についても岐阜県農業共済組合に引き継ぎをしますので、ご了承ください。

組合の主要行事 (令和元年7月から令和元年12月まで)

- 連絡協議会(7月4日)
- NOSAIリーダー協議会(7月30日)
- 運営委員会(8月29日)
- 第2回余裕金運用管理委員会(8月29日)
- 第3回理事会(8月29日)
- 第4回理事会(10月1日)
- 臨時総代会(10月1日)
- 損害評価会 麦共済部会・災害収入(10月23日)
- 第3回監事会(10月25日)
- 損害評価会 水稻共済部会(11月27日)
- 運営委員会(12月5日)
- 第3回余裕金運用管理委員会(12月5日)
- 第5回理事会(12月5日)



園芸施設共済

大きな自然災害が
起こっています。
まさかの時に備えましょう。

加入できる農家

所有または管理する施設設置面積の合計が**2アール以上**であれば加入できます。

加入できるもの

施設本体



ガラス室



プラスチックハウス

附帯施設



施設内
農作物



注意：台風が接近している場合など、事故の発生が予想
できる場合はご加入をお断りする事があります。

対象となる災害

風水害、雪害、地震、その他気象上の原因による災害、病虫害、鳥獣害、火災など。

施設内農作物は収入 保険に移行できます

施設内作物に加入の方、また施設内農作物の補償を検討されている方は、
収入保険とセットで加入もできます。

補償に追加 できる費用

＜撤去費用＞

解体や廃材の撤去・処分に要する費用を時価額に追加します。

＜復旧費用＞

園芸施設本体または附帯施設の復旧に要する費用を時価額に追加します。

- ・耐用年数内の施設は、時価額と再建築価額の100%の差。
- ・耐用年数経過後は、時価額と再建築価額の75%の差。

補 償 期 間

共済掛金を支払った翌日から1年間です。

補 償 額

時価額に対して80% (補償割合) を補償。
補償額は、補償期間中に共済金がお支払いされても減額されません。
(ただし、本体が全損になった場合は除きます)

共 済 掛 金

国が掛金の**50%**を負担します。(補償額の1億6千万円まで)
注：復旧費用の掛金は全額農家負担となります。

支払共済金

1棟ごと1事故ごとに損害額が「共済価額の5%」または、3万円を超える
場合に共済金支払対象となります。
※補償期間中であれば、何度でも共済金の支払が受けられます。
(ただし、本体が全損になった場合は除きます)



園芸施設共済に掛金等が 割引になる内容が加わりました！



①補強園芸施設(パイプハウス40-2型)が掛金の割引対象！

主要骨格がパイプで作られているハウスのうち、使用されているパイプの太さが、31.8mm以上の施設は、**共済掛金率に15%の割引**が適用されます。

②古くなった施設は共済の補償対象から除外できます！

パイプハウス(耐用年数は10年となっています)の場合、経過年数が25年を超え古くなったハウスの補償を必要としない場合については、共済の補償対象から除外できるようになりました。

③小損害不填補の選択に50万円、100万円が追加されました！

(共済金の支払を大きな被害に限定して掛金を安くしたい方)

・共済事故で損害の額が次の①～⑤を超える場合に共済金が支払われます

①3万円または共済価額の5%を超える損害額

②10万円を超える損害額

③20万円を超える損害額

【追加】④50万円を超える損害額

【追加】⑤100万円を超える損害額

追加された④、⑤を選択する場合は
掛金が大きく割引されます。

集団加入で掛金等を割引！

所属している生産出荷団体などがNOSAIと協定を締結し、その構成員が一斉に加入申し込みをした場合、共済掛金等に割引が適用されます。

◎次の要件を満たすと 掛金等が割引されます

★共済掛金の5%が割引

- ①所属する団体がNOSAIと協定を結ぶこと
- ②団体構成員が一斉加入受付をすること
- ③団体構成員の園芸施設共済への加入割合が、一斉加入受付前よりも増加し、8割をこえること

★さらに下記条件を満たすと 事務費賦課金も割引されます。

- ①5人以上10人未満の加入の場合 **10%割引**
- ②10人以上の加入の場合 **20%割引**

**佐波いちご組合と
協定を締結しました。**



協定書に印鑑を押す小河先組合長

お問い合わせ 岐阜中央農業共済組合 園芸施設係 Tel.058-275-3490

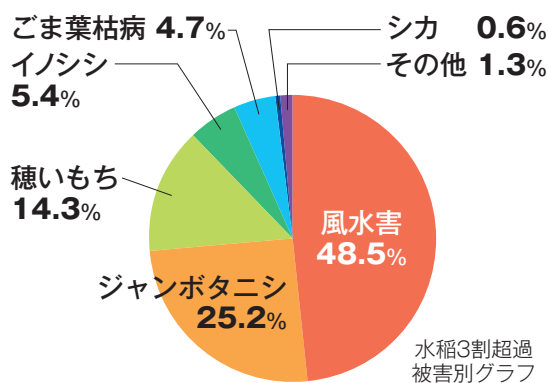
令和元年産 水稻共済損害評価会開催

令和元年産水稻の被害申告が、管内計筆1,186筆ありました。各地域において、8月19日から10月10日の間、悉皆調査と抜取調査を実施いたしました。

11月27日損害評価会(農作物水稻共済部会)が開催され、水稻当初評価高についてなど慎重に審議した結果、下表の共済減収量などが承認されました。

地域別引受及び被害申告等状況表

項目 地域名	引受戸数		被害戸数			
	引受戸数 (戸)	引受面積 (a)	申告戸数 (戸)	3割超過面積 (a)	共済減収量 (kg)	支払見込共済金 (円)
岐阜市	2,121	114,384.3	98	2,432.9	18,799	3,471,312
羽島市	1,191	74,022.7	27	1,139.5	9,810	1,838,804
各務原市	497	24,416.8	5	37.7	354	66,552
山県市	423	21,492.1	18	1,594.7	5,614	751,736
瑞穂市	498	20,948.6	1	0.0	0	0
本巣市	726	51,160.4	17	270.8	1,650	208,524
羽島郡	388	11,581.5	6	20.7	31	5,828
本巣郡	44	3,735.4	0	0.0	0	0
合 計	5,888	321,741.8	172	5,496.3	36,258	6,342,756



一方、管内の主力品種である普通期ハツシモは、「稲こうじ」という病気が多かったものの、出穂～登熟期にあたる9月～10月は多日照となつたため、登熟が良好で多収となりました。

なりました。

時期別に気象推移を見てみると、5～6月は高温・多日照となったため、各品種とも活着と初期生育が順調に進みました。7月に入ると、梅雨前線などの影響で長雨寡日照となり一時的に生育が停滞しましたが、一転して8月は猛暑となり、さらに台風10号が襲来しました。

この気象状況により、コシヒカリなど早生品種では白未熟粒が発生すると共に、倒伏が見られ、あさひの夢など中生品種では登熟不良となりました。

令和元年産の水稻を振り返って

岐阜農林事務所 農業普及課
係長 松本 政行

その他の病害虫については、全般にカメムシ被害が多かった他、昨年の秋から今年の春にかけて暖かく経過したため、スクミリンゴガイ(ジャンボタニシ)の越冬量が多く、田植直後の食害が目立ちました。被害のあった水田では、冬場の耕起や次年度田植後に薬剤を散布する、浅水管理に努めるなど対策を実施してください。

令和2年産の作付けに向けて、冬のうちに耕起やケイ酸質資材の投入を行い、異常気象に負けない米づくりを実践しましょう。

頑張る 農業者

家族と目指す、 美味しいキュウリ



岐阜市
やま だ ひで あき
山田 英昭さん
(47才)

収穫中の英昭さん

岐阜市日置江地区に鉄骨ハウス3棟(15a)でキュウリを両親と夫婦で栽培しているサラリーマンから転職した山田英昭(47)さん。「家族で出来る面積までハウスを増やし、いつ食べても美味しいキュウリ作りを目標に取り組んでいきたい。」と話す。

キュウリ農家の父親に栽培方法を教わりながら、樹勢が強くなり収量の増加や味も良くなる光合成細菌の散布、また天敵昆虫を導入し農薬散布を減らす事にも取り組み、昨年は今まで続けていた年1回秋・翌年の春に収穫する栽培方法から、夏・秋に収穫できる作型を取り入れ年2回作に挑戦した。

2回作の真夏の栽培は長年キュウリ栽培をしてきた父親も英昭さんも初めて。木は成長するが実が大きくならい問題が起き、遮光カーテンの開き具合やミスト量の加減等による細かい温湿度調節などを父親と相談し合いながら無事収穫することが出来た。

数年前、父が怪我をしてキュウリ栽培の手伝いをした時に、子供の頃から

身近にあった農業の風景が変わり廃れていた事に寂しさを感じ、父親と一緒に本格的にキュウリを栽培することを決意した。

今は周りにキュウリ農家が少ないため、情報の交流が少ないのが悩み。

「今後も研修会等に積極的に参加し情報交換をして栽培技術を習得し、家族でおいしいキュウリを作りたい。」と話す。



箱詰作業は奥さんとお母さんが担当

年 (81才)は老いていますが、現役で農業をがんばっています。
(本巣市 男性)

●高齢の方が現役で農作業をしている姿は、農業に携わる皆様の励みになると思います。これからも、おいしいお米、野菜作りがんばってください。

今 年は田の草刈りをがんばりました。
(各務原市 女性)

●昨年もすごく暑かったですね。女性の方が草刈りをするのとても大変だったと思います。おいしいお米ができましたか？

畑 は自分で何とかやっていきます。田んぼはとても無理な為、営農組合さんをお願いしています。助けが無いとできないようになってしまいました。
(羽島市 女性)

●畑・田んぼを一人で管理するのはとても大変です。営農組合など、地域の方に助けてもらえる事は良いですね。営農組合や農業者の皆さんも地域の農業を守るためがんばっています。

県 内のNOSAが合併して、大きな事に期待しています。がんばれ！
(山県市 男性)

●合併しても農家の皆様の期待に応えられるように、がんばります。
毎 年自然災害が多く発生し他県では大変な事になっています。私たちは作物を作る事に感謝です。

(各務原市 女性)
●大きな災害にあった地域の映像等を見ますと心が痛みます。いっつのような自然災害が起こるかは分かりませんが、農家の方が安心して作物を作るようNOSAは支えていきます。

頑 張る農業者、自然そのままのハチミツっていいですね。直売所で利用させて頂いております。若い力ががんばつておられるのは頼もしいですね。
(岐阜市 女性)

●次の世代へ養蜂技術を伝えることも目標としている郷さん。これからも応援お願いします。

共済掛金等の納入は原則口座振替です。

当組合では、コンプライアンス(適切な引受業務を図る為、また、現金を扱うことが不正に繋がりにくい)の一環として、口座振替での共済掛金等の納入をお願いしております。

現在、現金にて納入されている方は趣旨をご理解いただき、口座振替への登録手続きをお願いいたします。左の貯金口座振替・振込依頼書は、全事業に使用できます。また現在JA口座登録の方で、契約名・口座番号変更の場合も、この書類が必要になります。

なお登録には10日ほど時間を要しますのでご了承ください。

やむをえず現金にて集金及び金融機関での振込納入をされた場合は、後日組合より確認通知書を発送させていただきます。お手数をおかけしますが、引受内容等に間違いがないかご確認ください。



確認通知書

JAぎふの貯金口座振替・振込依頼書

お知らせ

イノシシの檻を貸し出します

貸出条件や数に限りがありますので、ご希望の方は連絡をお願いします。

岐阜中央農業共済組合 農作物係

TEL.058-275-3490



平成9年より、岐阜中央農業共済組合として発行してまいりました広報紙は、今回で最終号となりました。今までご愛読いただいた皆様ありがとうございました。また、多数のメッセージやNOSAIクイズのご応募をいただきましたことお礼申し上げます。

NOSAIクイズ

前号の問題と答え

令和2年4月1日に県内の農業共済組合等が合併します。いくつの組合等と連合会が合併するでしょう？

『②5組合等』でした。

当選者発表

- 河合みつゑさん(羽島市)
- 清水 和子さん(岐阜市)
- 竹山 文子さん(各務原市)
- 藤田 節雄さん(山県市)
- 大平 二夫さん(本巣市)

以上5名の方々です。おめでとうございます。